

# 沖縄地方の天候

2019年8月と夏（6月～8月）

令和元年9月2日 沖縄気象台

## 【 8月 】

天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）	
分布図	8
極値・順位値更新表（月）、生物季節観測表	9

## 【 夏 】

夏の天候	10
夏の大気の流れ	11
沖縄地方の夏（6月～8月）	
の平均気温と降水量の経年変化	12

※本報告は9月2日時点の資料で作成したものです

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課  
お問い合わせ先：098-918-4012

## 天 候 経 過 (月のまとめ)

### 【8月】

太平洋高気圧に覆われて晴れた日もあったが、台風や熱帯低気圧、湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多かった。沖縄地方は8日から9日にかけて台風第9号の影響で荒れた天気となり、宮古島地方では大荒れの天気となった。

平均気温は、全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年差は+0.4℃と高かった。降水量は、名護、久米島、南大東島、宮古島、石垣島で平年を上回り、地域平均平年比は118%と多かった。日照時間は、南大東島を除く全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を下回り、地域平均平年比は93%と少なかった。

**平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級**

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	29.2	+0.5	+	208.0	86	0	191.3	89	-
名 護	29.1	+0.5	+	330.0	133	+	193.4	92	-
久米島	29.1	+0.5	+	235.0	129	+	225.3	95	0
南大東島	29.0	+0.7	+	209.5	123	0	245.6	100	0
宮古島	28.7	+0.2	+	371.0	141	+	206.2	94	-
石垣島	29.6	+0.4	+	376.5	144	+	222.1	94	0
西表島	28.9	+0.6	++	182.0	67	-	222.1	96	0
与那国島	28.8	+0.3	+	190.5	90	0	217.6	95	0
沖縄地方		+0.4	+		118	+		93	-

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。  
 ++: かなり高い(かなり多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、  
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(かなり少ない)
2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。
3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準正常値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

## 天 候 経 過 (旬別)

### 【8月上旬】

沖縄地方は、気圧の谷や台風の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった所があったが、期間の中頃までは太平洋高気圧に覆われて晴れる日もあった。また、台風第9号の影響で、沖縄地方は8日から9日にかけて荒れた天気となり、宮古島地方では大荒れの天気となった。

沖縄地方の降水量はかなり多く、2日の日最大1時間降水量は粟国で56.5mm、宮城島で43.5mm、日最大降水量は宮城島で114.0mmを観測し、それぞれ8月としての極値を更新した。沖縄地方の平均気温は高く、10日の日最低気温は西表島で29.3℃、志多阿原で29.1℃を観測し、それぞれ日最低気温の高い方からの8月としての極値を更新した。また、2日は大雨の影響で粟国では日最低気温22.4℃を観測し、日最低気温の低い方からの8月としての極値を更新した。沖縄地方の日照時間は少なかった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.9	+0.1	0	158.5	223	+	51.2	75	-
名 護	28.7	+0.1	0	270.0	349	++	40.1	59	--
久米島	29.1	+0.4	+	135.5	277	+	60.7	77	-
南大東島	28.9	+0.6	+	118.0	176	+	70.0	91	0
宮古島	28.8	+0.2	0	245.5	359	++	62.0	84	-
石垣島	29.8	+0.5	+	222.0	371	++	63.1	79	-
西表島	29.0	+0.6	+	84.0	119	+	64.4	80	-
与那国島	29.1	+0.5	+	92.5	140	+	72.6	94	0
沖縄地方		+0.3	+		274	++		82	-

### 【8月中旬】

沖縄地方は、台風第10号や熱帯低気圧、湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった所があった。19日は粟国では日最大1時間降水量76.5mmを観測し、8月としての極値を更新した。

沖縄地方の平均気温は平年並で、降水量は多く、日照時間は少なかった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	29.1	+0.4	0	38.0	42	0	52.8	76	-
名 護	29.1	+0.5	+	48.0	53	0	50.5	73	-
久米島	28.6	-0.1	0	96.5	138	+	51.4	68	-
南大東島	28.9	+0.6	+	77.0	150	+	66.8	84	-
宮古島	28.5	0.0	0	100.5	116	+	60.8	85	-
石垣島	29.4	+0.2	0	128.5	166	+	65.9	86	-
西表島	28.9	+0.5	++	72.5	100	+	66.1	90	0
与那国島	28.6	+0.1	0	56.0	115	+	51.6	69	-
沖縄地方		+0.1	0		115	+		77	-

### 【8月下旬】

沖縄地方は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風第11号や湿った空気の影響で曇りや雨の所があった。

沖縄地方の平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は多かった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	29.5	+0.9	++	11.5	15	-	87.3	113	+
名 護	29.5	+1.0	++	12.0	15	-	102.8	139	++
久米島	29.5	+1.1	++	3.0	5	-	113.2	137	++
南大東島	29.2	+1.0	++	14.5	28	-	108.8	124	++
宮古島	28.8	+0.5	+	25.0	23	-	83.4	111	0
石垣島	29.6	+0.6	+	26.0	21	-	93.1	118	+
西表島	28.9	+0.8	++	25.5	20	-	91.6	119	+
与那国島	28.8	+0.4	+	42.0	43	-	93.4	120	+
沖縄地方		+0.7	+		21	-		120	+

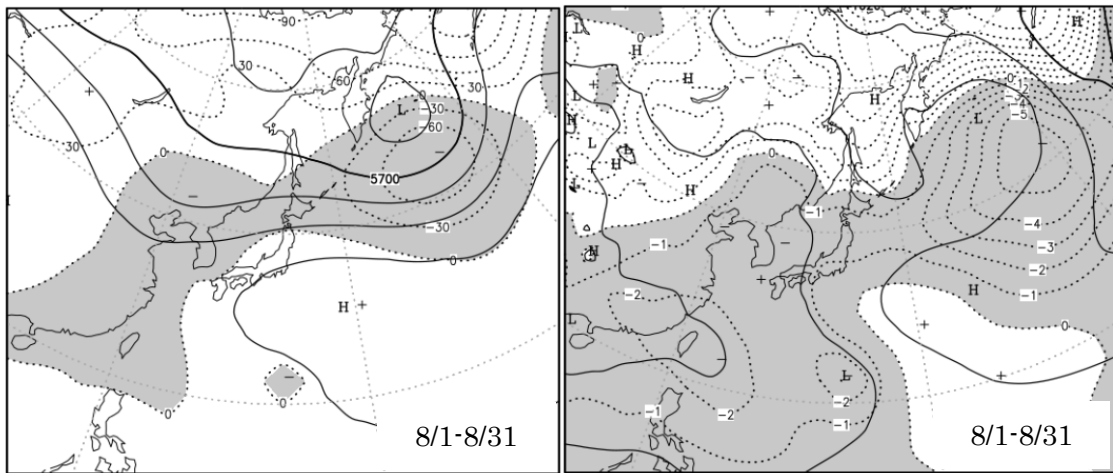
表の(注)は、前頁と同様

## 大気の流れ

2019年8月

500hPa面の平均高度（左図）は、華北から沖縄付近にかけて平年より低かった。

平均海面気圧（右図）は、日本付近から日本の南は平年より低い領域が広がった。沖縄地方は上旬と中旬は、太平洋高気圧の縁に沿って、台風や湿った空気の影響を受けたため、曇りや雨の日が多かった。下旬は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

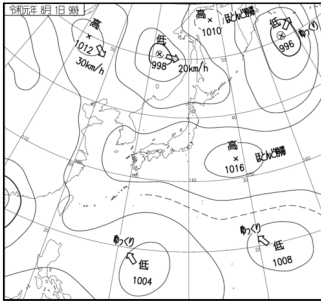


左図 日本付近の500hPa面の平均高度  
等値線の間隔は実況（実線）が60m、  
平年差（破線）が30mである。  
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

右図 日本付近の平均海面気圧  
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、  
平年差（破線）が1hPaである。  
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

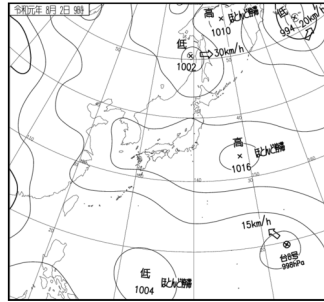
## 日々の天気図（午前9時）・気象概況

2019年8月1日～8月16日



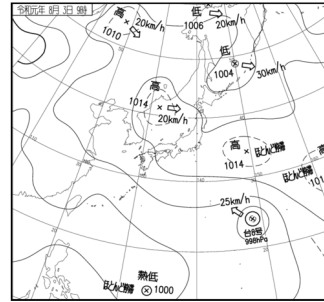
2019年8月1日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。



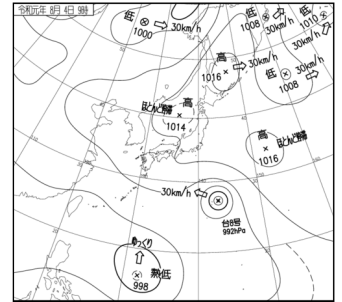
8月2日

沖縄本島地方は気圧の谷の影響を受ける。大東島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。



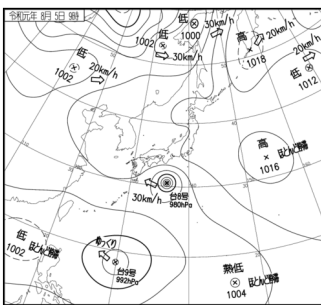
8月3日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



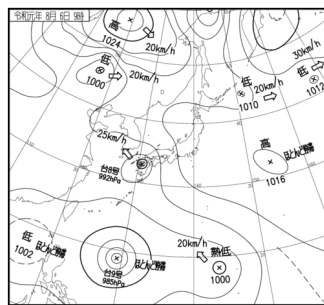
8月4日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



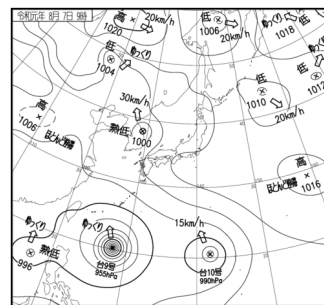
8月5日

高気圧に覆われる。



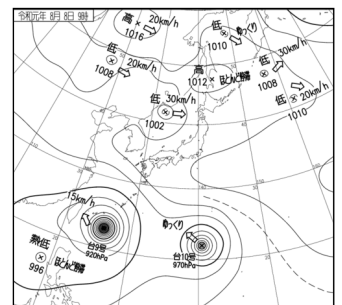
8月6日

高気圧に覆われる。



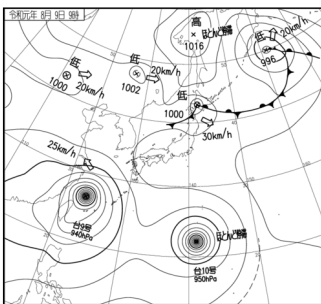
8月7日

台風第9号の影響を受ける。



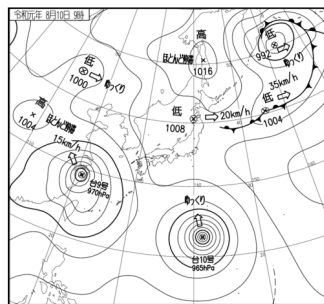
8月8日

台風第9号の影響を受ける。



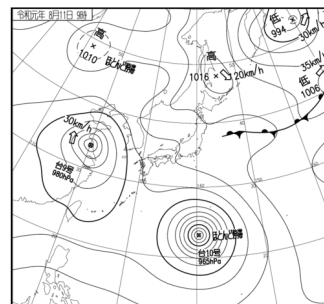
8月9日

台風第9号の影響を受ける。



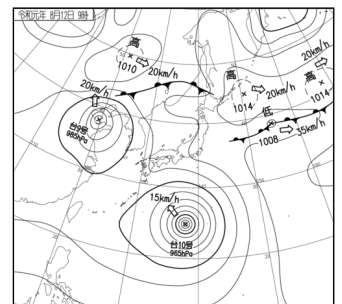
8月10日

台風第9号や湿った空気の影響を受ける。



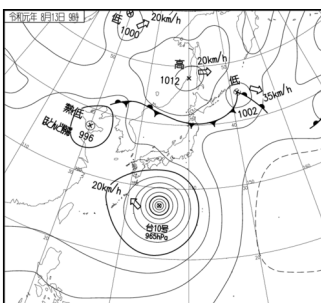
8月11日

高気圧に覆われる。



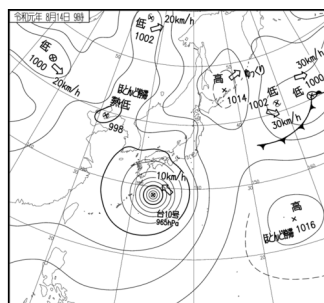
8月12日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は台風第10号の影響を受ける。



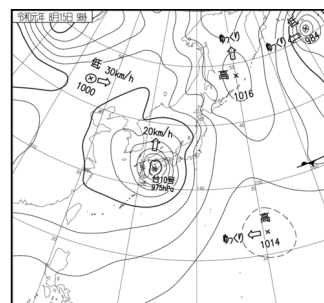
8月13日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は台風第10号の影響を受ける。



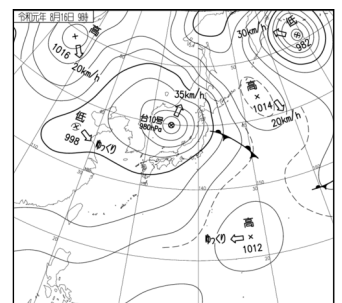
8月14日

台風第10号や湿った空気の影響を受ける。



8月15日

高気圧に覆われる。

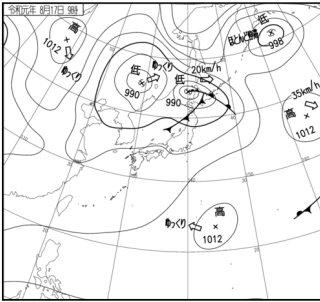


8月16日

気圧の谷や湿った空気の影響を受ける。

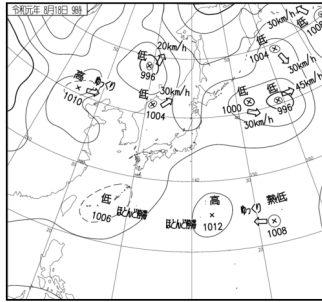
## 日々の天気図（午前9時）・気象概況

2019年8月17日～8月31日



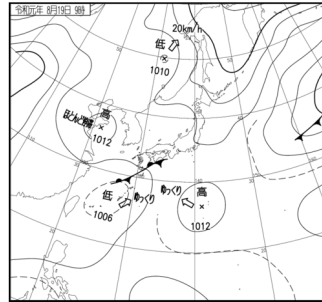
8月17日

気圧の谷や湿った空の影響を受ける。



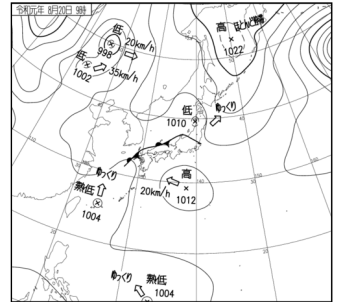
8月18日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷や湿った空の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



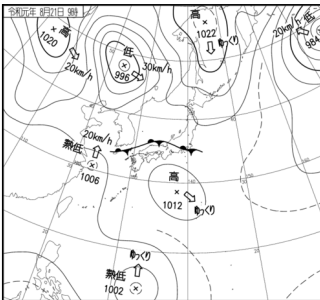
8月19日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷や湿った空の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



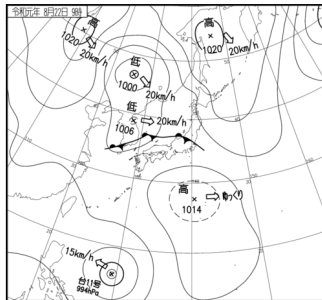
8月20日

沖縄本島地方と先島諸島は熱帯低気圧や湿った空の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



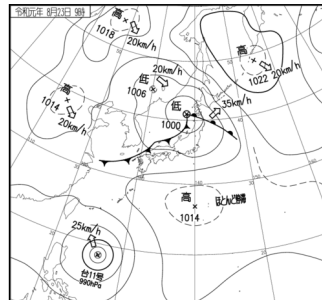
8月21日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空の影響を受ける。



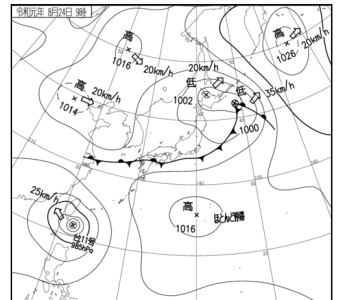
8月22日

高気圧に覆われる。



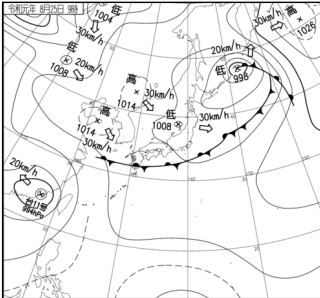
8月23日

沖縄本島地方は高気圧に覆われる。大東島地方と先島諸島は湿った空の影響を受ける。



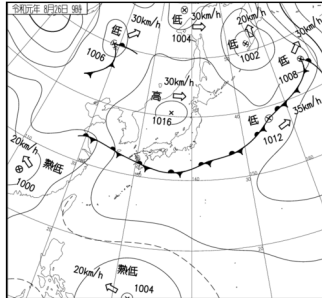
8月24日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は台風第11号の影響を受ける。



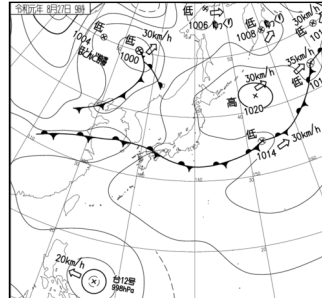
8月25日

沖縄本島地方、大東島地方、宮古島地方は高気圧に覆われる。八重山地方は湿った空の影響を受ける。



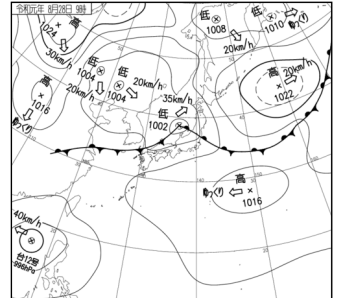
8月26日

高気圧に覆われる。



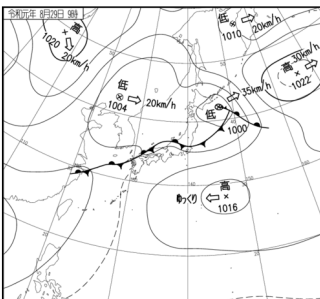
8月27日

高気圧に覆われる。



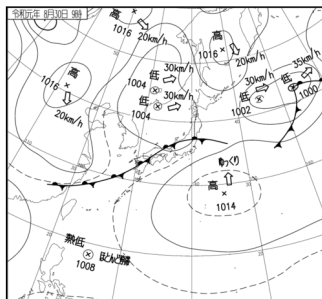
8月28日

高気圧に覆われる。



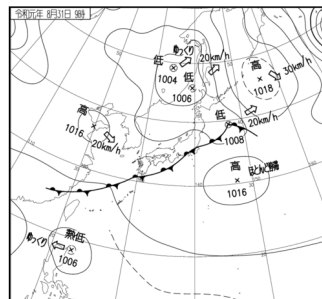
8月29日

高気圧に覆われる。



8月30日

高気圧に覆われる。

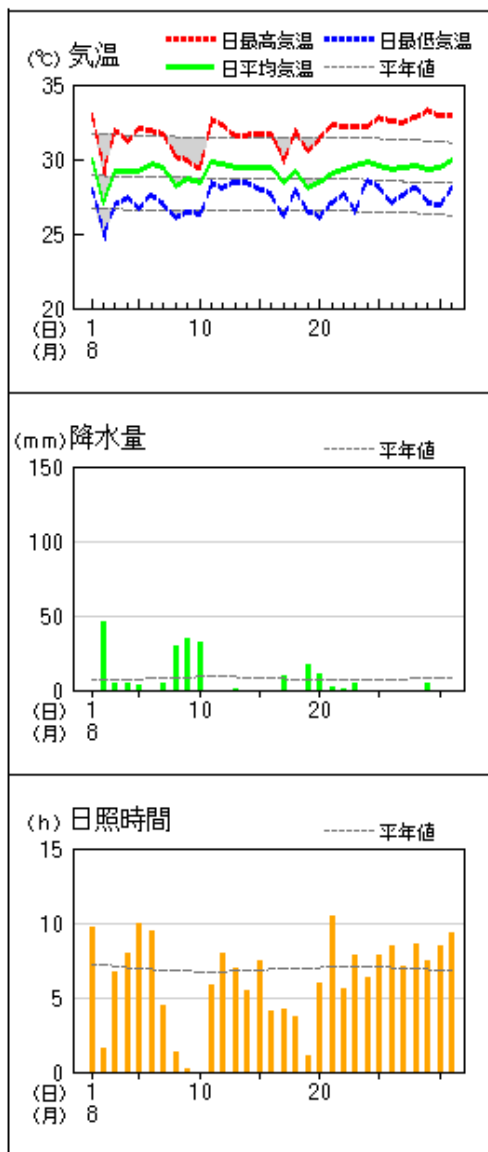


8月31日

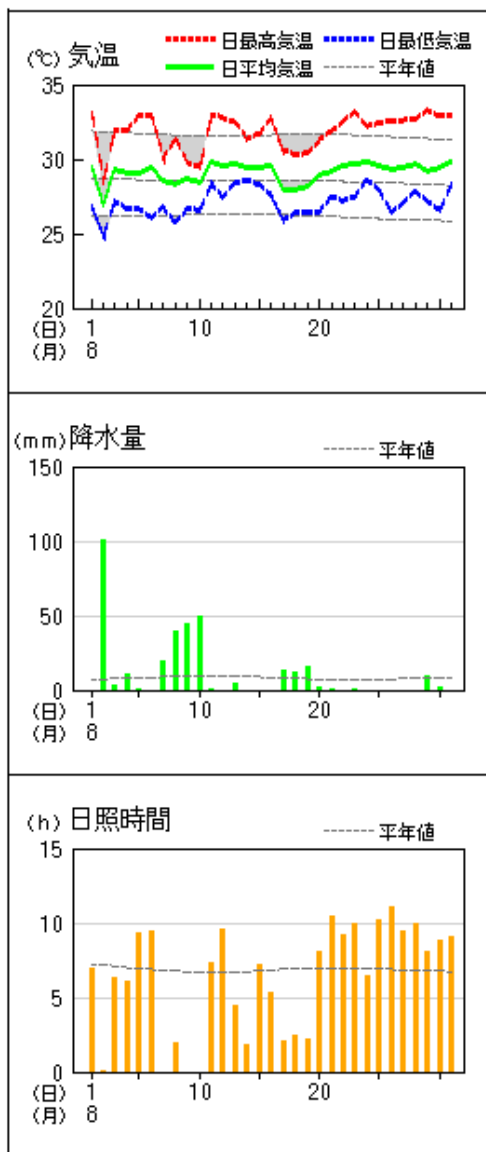
高気圧に覆われる。

地上気象 気象経過図：2019年08月01日-2019年08月31日

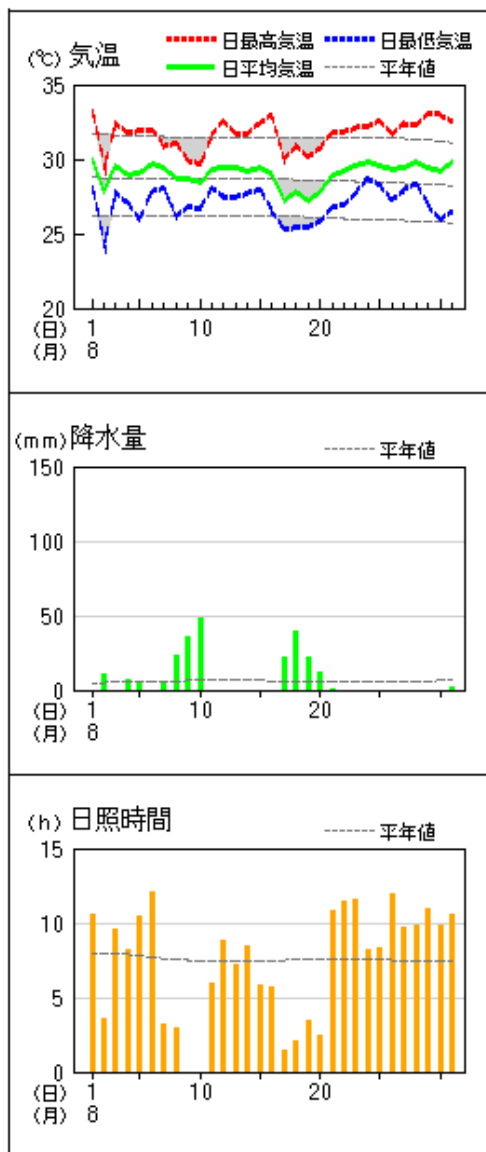
那覇



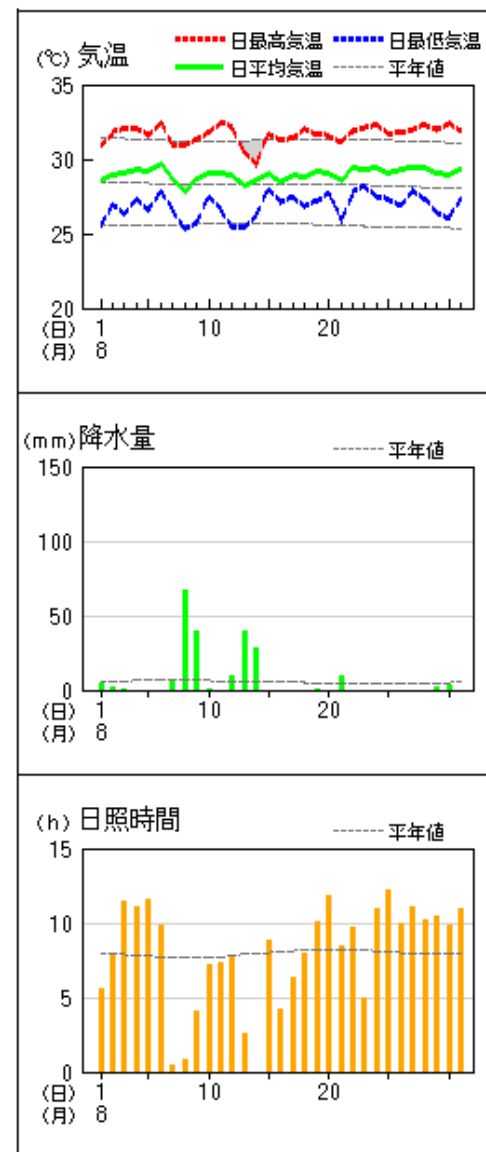
名護



久米島

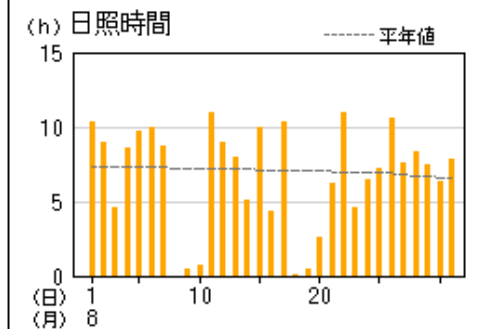
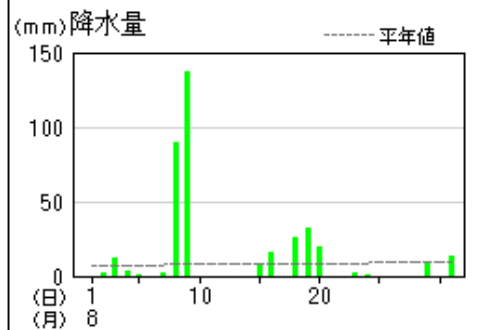
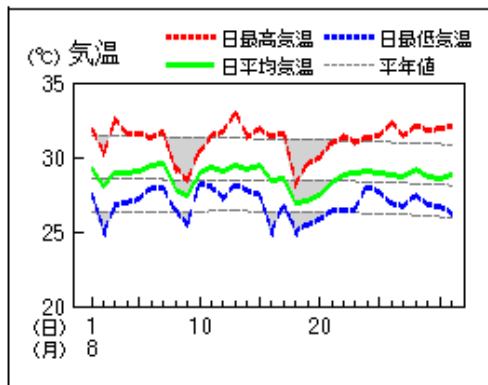


南大東 (南大東島)

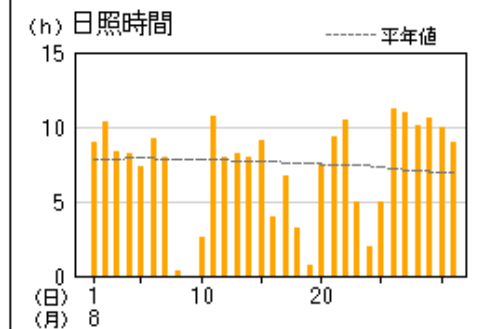
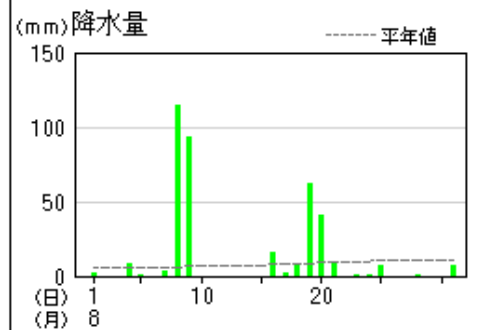
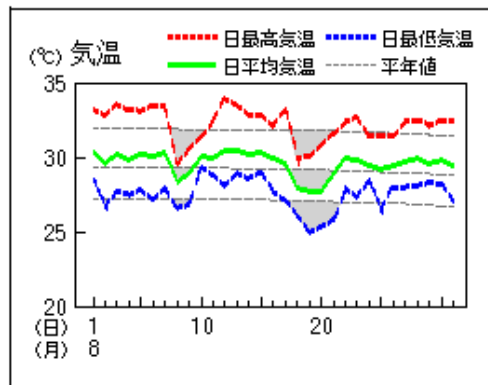


地上気象 気象経過図：2019年08月01日-2019年08月31日

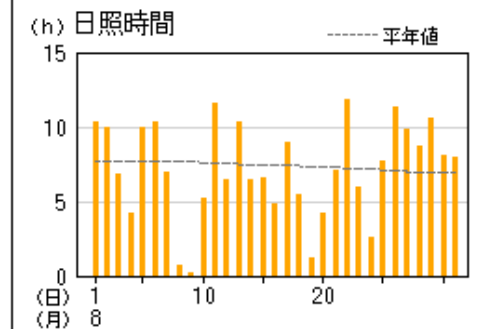
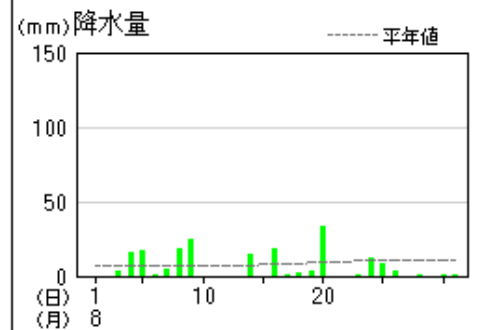
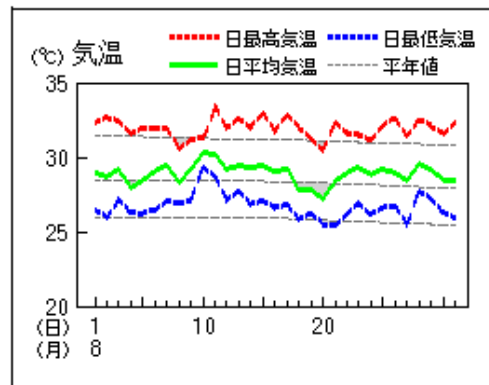
宮古島



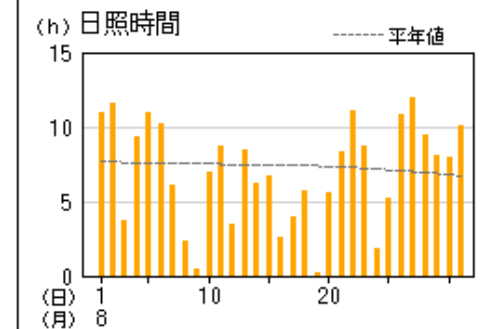
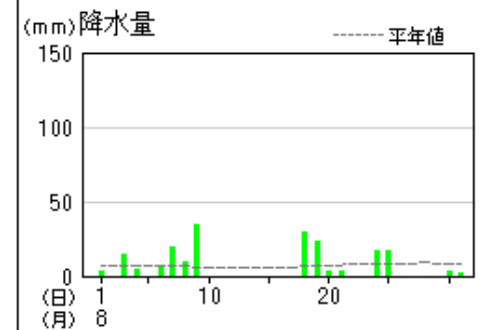
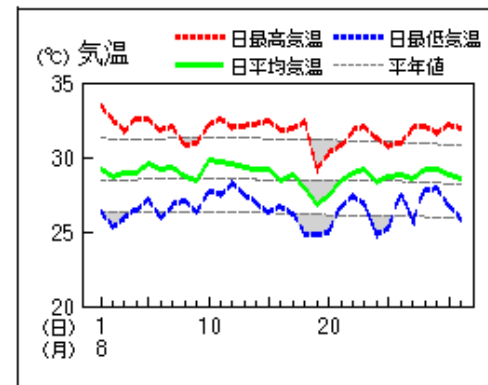
石垣島



西表島

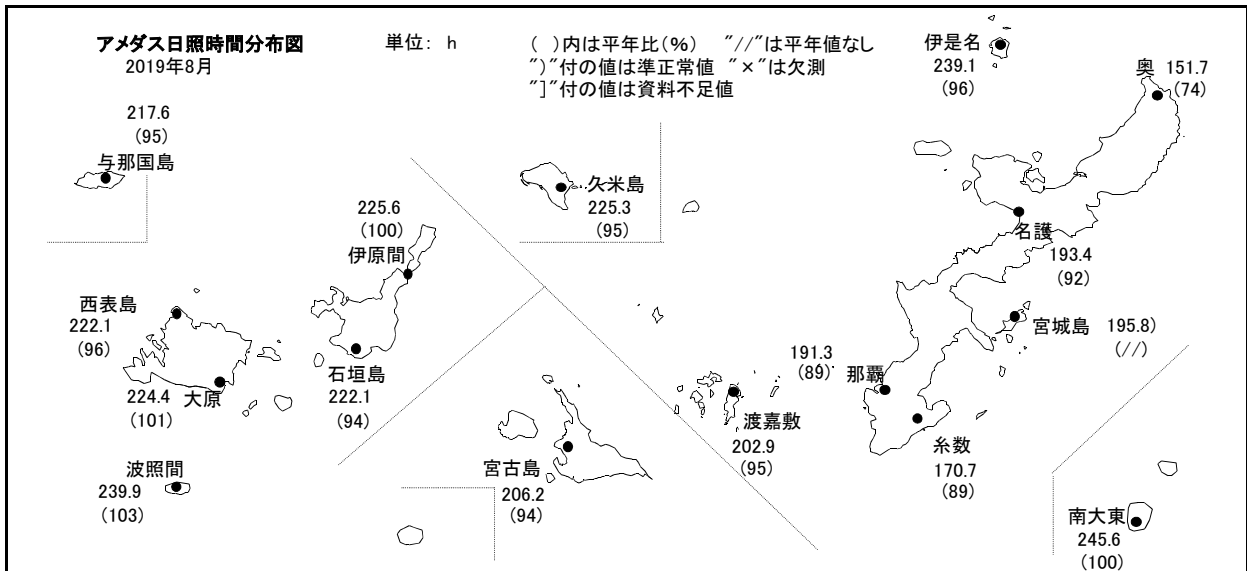
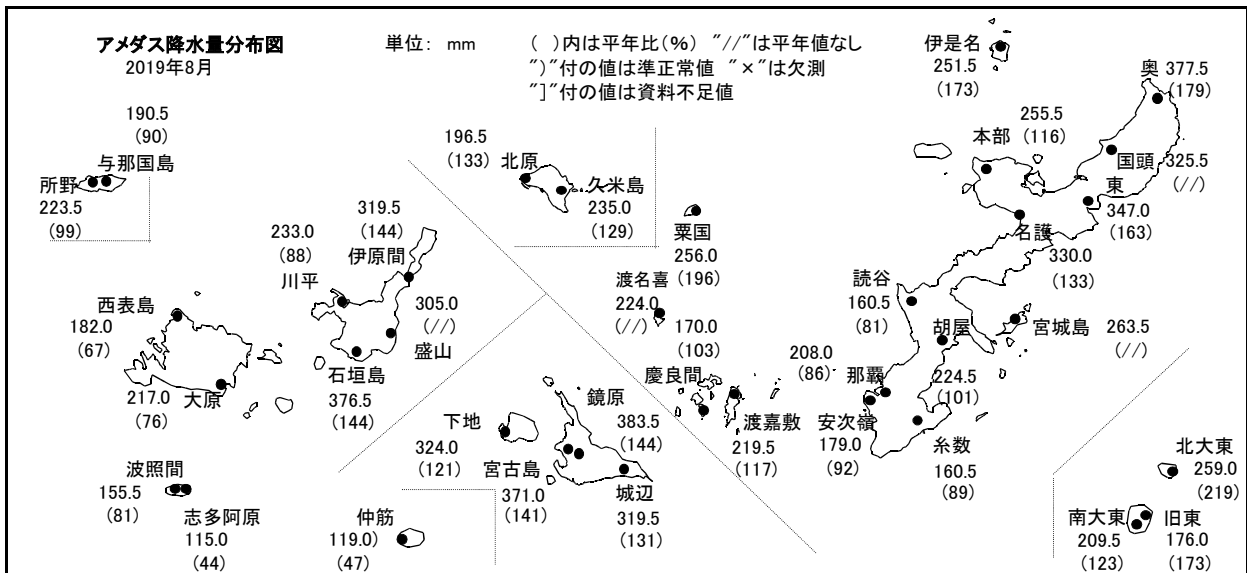
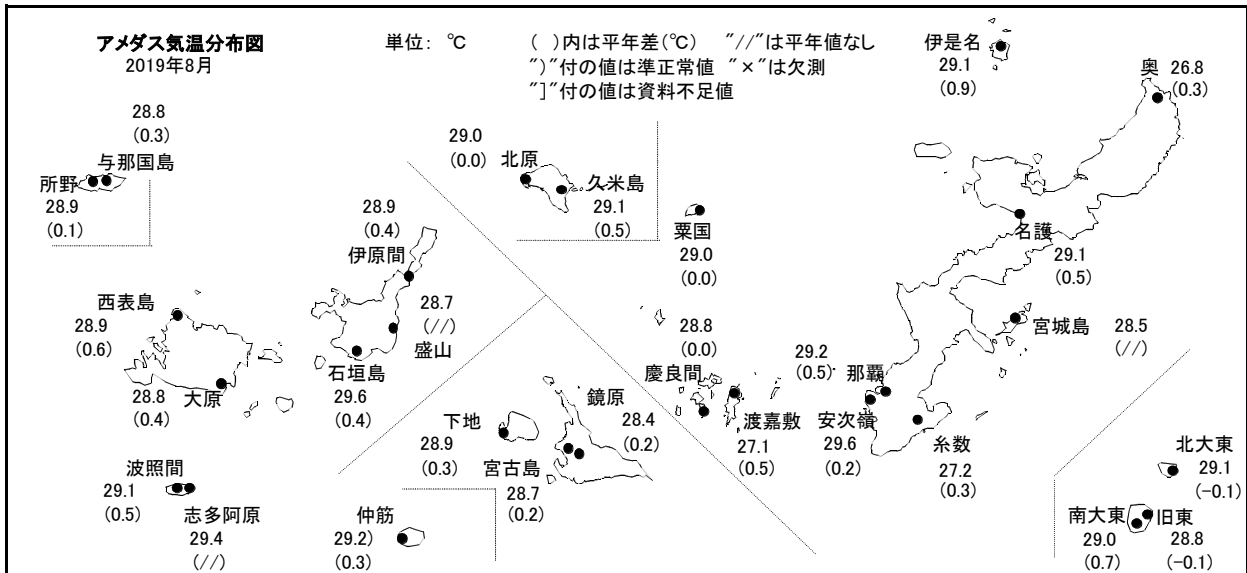


与那国島





# アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値が無い地点があります。

極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2019年8月

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
西表島	日最低気温の高い方から（℃）	29.3	2019年8月10日	1	29.2	2007年8月12日
西表島	月平均気温の高い方から（℃）	28.9*	2019年8月	3	29.6	2017年8月

注1：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載しています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：\*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
宮城島	日降水量（mm）	114.0	2019年8月2日	1	112.5	2018年8月15日
宮城島	日最大1時間降水量（mm）	43.5	2019年8月2日	1	30.0	2008年8月12日
栗国	日最大1時間降水量（mm）	76.5	2019年8月19日	1	51.0	2011年8月6日
栗国	日最低気温の低い方から（℃）	22.4	2019年8月2日	1	22.5	2009年8月28日
志多阿原	日最低気温の高い方から（℃）	29.1*	2019年8月10日	1	29.1	2018年8月3日
東	日最大10分間降水量（mm）	15.5	2019年8月2日	1	12.5*	2016年8月6日
宮城島	日最大10分間降水量（mm）	15.0	2019年8月2日	1	13.0	2008年8月12日
波照間	日最大10分間降水量（mm）	21.0	2019年8月17日	1	18.0	2018年8月17日
栗国	日最大10分間降水量（mm）	18.5	2019年8月19日	1	12.5*	2015年8月16日
下地	日最大瞬間風速・風向（m/s）	南南東 43.2*	2019年8月8日	1	南 43.2	2015年8月24日
鏡原	日最大瞬間風速・風向（m/s）	南南東 43.7	2019年8月9日	1	南 38.6	2015年8月24日

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：\*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

生物季節観測表

2019年8月

観測場所	種別（代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
(1) 植物								
なし								
(2) 動物								
南大東島	モズ	初鳴	8月27日	8月31日	9月8日	-4	8月5日	10月25日

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。

# 夏の天候

2019年6月～8月

## 天候経過

太平洋高気圧に覆われて晴れた日もあったが、台風や低気圧、梅雨前線などの影響で曇りや雨の日が多かった。

平均気温は、名護を除く全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を上回り、地域平均平年差は+0.3℃と高かった。降水量は、那覇、名護、久米島、南大東島、宮古島、石垣島で平年を上回り、地域平均平年比は150%とかなり多かった。日照時間は、全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を下回り、地域平均平年比は82%とかなり少なかった。

### 平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【2019年6月～8月】

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	28.2	+0.1	0	1087.5	173	++	478.2	77	--
名護	28.0	0.0	0	1189.5	185	++	467.9	76	--
久米島	28.2	+0.1	0	1283.0	227	++	511.4	78	--
南大東島	27.9	+0.1	0	826.0	181	++	636.7	86	--
宮古島	28.5	+0.4	+	841.0	145	+	564.7	86	--
石垣島	29.3	+0.4	+	702.0	117	+	622.2	88	-
西表島	28.7	+0.5	+	453.5	74	-	583.0	85	--
与那国島	28.7	+0.5	+	461.5	90	0	556.8	83	--
沖縄地方		+0.3	+		150	++		82	--

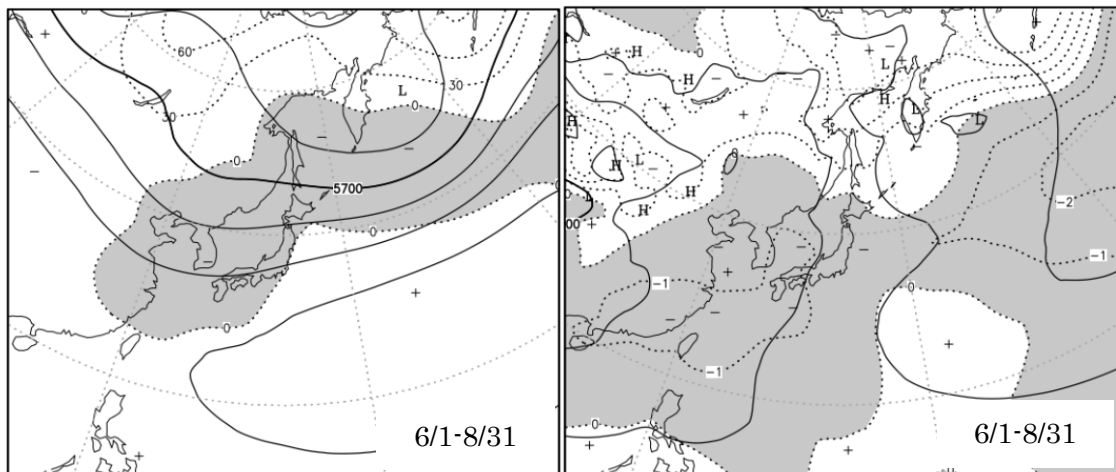
- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。  
 ++: かなり高い(多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、  
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(少ない)
2. 「降水量」欄の—は無降水を示す。
3. 沖縄地方の平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準完全値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署(气象台、特別地域気象観測所)における値である。

## 夏の大気の流れ

2019年6月～8月

500hPa面の平均高度（左図）は、本州から沖縄付近は平年より低かった。

平均海面気圧（右図）は、日本から日本の南は平年より低い領域が広がった。沖縄付近は太平洋高気圧の張り出しが弱く、太平洋高気圧の縁に沿って流れ込む、暖かく湿った空気の影響を受けやすかったため、沖縄地方の降水量はかなり多かった。



左図 日本付近の500hPa面の平均高度  
等値線の間隔は実況（実線）が60m、  
平年差（破線）が30mである。  
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

右図 日本付近の平均海面気圧  
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、  
平年差（破線）が1hPaである。  
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

## 沖縄地方の夏（6月～8月）の平均気温と降水量の経年変化

沖縄地方の2019年夏(2019年6月～2019年8月)の平均気温の地域平均平年差は+0.29℃であった。1897年の統計開始以降の長期変化傾向(赤色の実線)は、100年間に1.32℃の割合で上昇している(図1)。

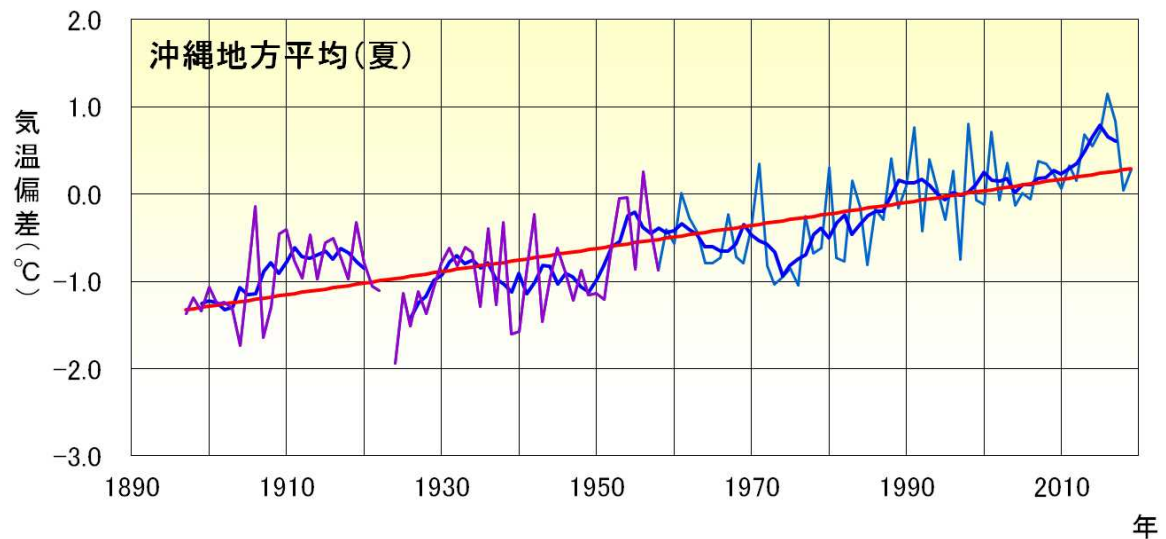


図1 沖縄地方の夏（6月～8月）の平均気温の地域平均平年差の経年変化

[1897～2019年の123年間]

横軸は西暦〔年〕、縦軸は沖縄地方の平均気温の地域平均平年差〔℃〕を示す。

水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、紫色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値、赤色の実線は各年の統計値の長期変化傾向。

那覇の1927年4月以前は、移転の影響を補正したデータを用いている。

1923年は那覇観測値欠測。

沖縄地方の 2019 年夏（2019 年 6 月～2019 年 8 月）の降水量の地域平均平年差は+297.7mm であった。長期変化傾向は、平均気温とは異なり明確な特徴は見られない（図 2）。

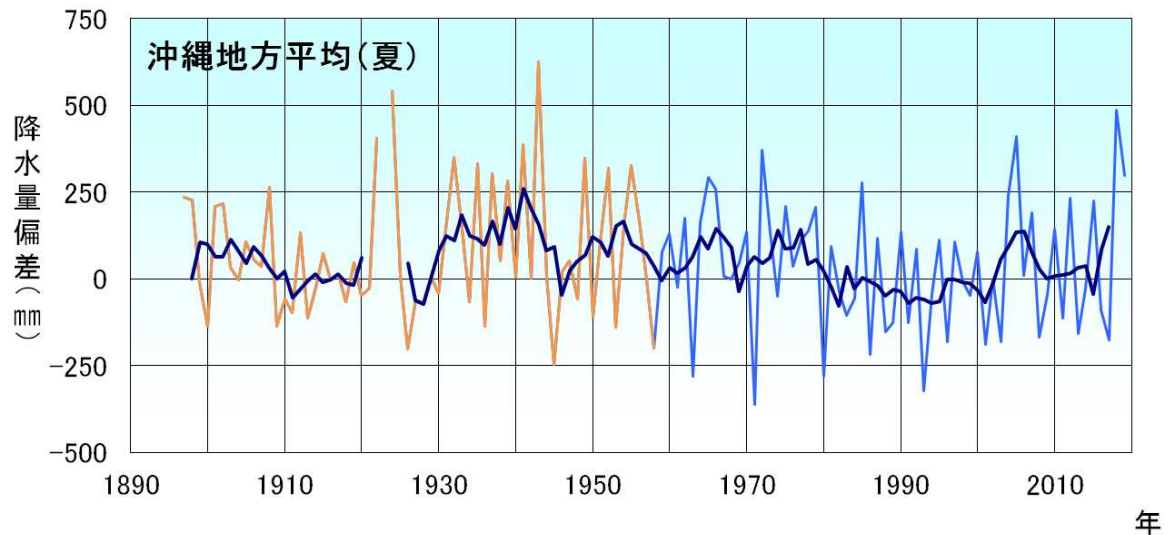


図 2 沖縄地方の夏（6 月～8 月）の降水量の地域平均平年差の経年変化

[1897 年～2019 年の 123 年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年差 [mm] を示す。

水色の折れ線グラフは 5 地点のデータが揃っている期間、橙色の折れ線グラフは 5 地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の 5 年移動平均値。

1923 年は那覇観測値欠測。

**【注】**

- この資料においては、沖縄地方の平均気温と降水量の地域平均平年差は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の 5 地点より算出している。また、上記 5 地点のうち 2 地点以上で観測値が存在する期間について算出しているため、統計開始は 1897 年からとなる。沖縄地方の平均気温の地域平均平年差は、長期的なトレンドの評価のため、小数第 2 位まで求めている。